

# HAND IN HAND

はんど いん はんど

## 【子どものための離婚プログラム】

★お元気ですか。梅雨の晴れ間に書いています。皆さんのお手許に届く頃は梅雨明け宣言が出されているでしょう。

6月16日、第一回の「女の土曜日110番」を実施しました。横浜からさん、茨城県勝田市からさん、そしてさん、さんが、2本の電話の前で待機してくれましたが、かかったのは2本のみ。7月は14日と21日の土曜日19時から22時の間、お電話をお待ちしています。曜日や時間帯について、ご意見があればお寄せください。

★かかってきた2本のうちの1本は、東京のAさんから。再婚相手をパパと慕っている二人の子どもたちだが、別れた父親とも面接交渉権を実施しているということ。どちらともうまくいっていて、格別問題はないが、会に行く時、一緒に住んでいるパパには隠していくということです。

★既に回収した「面接交渉権のアンケート」を見ても、どちらかが再婚すると会えなくなるという問題がおきているようです。このアンケートの結果は、とりあえず8月中にまとめて中間報告をしたいと考えていますが、それをもとに、子どものための離婚プログラムを早急にまとめたいと思っています。まだアンケートを出していない方は7月中にご投函ください。

★また、離婚プログラム作りの一環として夏に子どもキャンプを予定しているとしたら、中学生の男子から参加したいとの問い合わせもありました。希望者が多ければ合宿とは別に企画する予定です。 円より子

## 逐次刊行物

昭 59.7.18 和

国立婦人教育会館  
発行図書

39

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばのひとつの出来事。新たな旅立をした女たちはいま手をとりあい、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの、ハンド・イン・ハンドは流木である。

第39号 定価 120円

【発行日】1984年7月1日

【発行所】現代家族問題研究所  
東京都渋谷区神宮前3-33-2-202

〒150 電話 03(402)7354

【発行人】 円 <sup>より子</sup>

【編集人】 ミヤジマ マサコ

## 【座談会】

# 離婚女性の再就職について

そのI

## 東京ハンド・イン・ハンドの会

三八回目のハンド・イン・ハンド東京月例会は、円より子事務所で開きました。参加者二二名。一年ぶり、二年ぶりの懐しい顔も見え、お弁当を食べて和気あいあい。落ちついたところでテーマの「離婚女性の再就職」について話し合いスタート。といっても人数が多く、それぞれの職業や収入、その職を得たいきさつなどに耳を傾け、感嘆しているうちに早くも九時。十二〜三名に減ったところで、肝心のテーマの話し合い。司会の不手際を深謝いたしますが、ともかくも精神的なよりどころとあったこの会の役目を更に充実させ、経済的基盤作りのヘルプができるような会にしたいと話し合いました。

また次回もこのテーマでと考えています。

## ゆとりは経済的自立から

円 ではこれから第三八回のハンド・イン・ハンドを始めたいと思います。きょうは「離婚女性の再就職」というテーマで話し合いたいと思います。はじめにそれぞれの自己紹介をかねて、名前・年齢・家族構成。そして現在の職業とその仕事内容について。また差しつかえなかったら、収入もお話しただけだと思います。また

現在かかえている問題点や将来の展望なども、つけ加えていただければと思います。

S みなさん、こんばんは。四九歳のSです。五年間考え抜いて、五五年に離婚しました。子どもはありません。結婚が遅く、夫がまず家を先に、ということでも私もずっと働き続け、何とはなしに子どもには恵まれませんでしたが。結婚生活十三年。最初の七年間は楽し

い生活でしたが、後半はお互いの意見や考え方のくいちがいが、また夫の転職等により溝が深まり、別れた方がよいという結論に達しました。財産分与のために調停を行い、妻四五％、夫五五％というところで離婚が成立しました。ところが別れた夫は間もなく（十カ月後）脳溢血で亡くなってしまいました。

だったら、何も別れなくてもよかったのではないかと、人もいまいましたが、もしも、もう十カ月も一緒にいたとしたら、精神的にはほとんど破滅に近い、もっと大きな打撃を受けていたにちがいないと思います。別れてよかったと思っています。会社勤めはもう三〇年。年収は四五〇万円。そのうち約百万は家のローン返済。約五〇万は生命保険や定年後に備えての個人年金の支払い。他にも税金や社会保険等いろいろ引かれて、手元に現金で残るのは二〇〇万程度。母と二人、何とかやっています。

昭和二八年に商社にクラーク・タイピストとして入社しまして、その後外国通信のオペレーターや經理の仕事までいろいろやってきましたが、年々仕事内容はきびしくなる一方。押しつけられた創意

を要求されるといったとてもタイト（きつい）状況です。五〇歳にもなってワープロもやらなきゃいけないのですから……。

円 Sさんの職場には、小さい子どもを持った方も、働いていますか。

S 最近では、共働きで子どものいる人もふえています。私の年代では、非常に少ないでしょう。

Y Yです。五四歳。職業は家政婦をしております。十年間の別居生活の間に、二度の調停、二年半にわたるつらい本裁判を闘い抜いてきました。私の体験が、少しでもみなさまのお役に立てばと思います。

夫が、まったく家庭に責任を持たない人であったため、結婚以来さまざま仕事をし続けてきました。だからいざ離婚ということになっても、働くということについての恐怖感はありませんでした。私は掃除や洗濯など、家の中が好きなので、家政婦というこの仕事を選びました。とかく家政婦という低い地位に見ら

れがちですが、このように低めているのは、日本の女たち自身であって、アメリカではみんな、立派な職業としてプライドを持ってやっています。私もそのように、その家庭にとつて、なくてはならない存在の家政婦を目ざし、今は四軒のお宅を掛けもちで、日曜、祭日もなして働いています。おかげさまで収入は二五、六万。私どもの年齢で、何の技術もない人でも、家庭の中の仕事が好きでさえあつたら、この仕事には定年はないし、昔のお手伝いさんと同じ、電気製品が発達しているので、むしろ自分の家より快適なくらいです。

また一人暮らしですから、老後の準備もしなければなりませんし、六五歳までは働きたいと思っています。幸い、夫から取った慰謝料を上手に運用したり、別居期間中夫からもらっていた婚姻費用（月額十萬を七、八年）を積み立てたりと、私なりに老後の計画を立てています。これからは精神的にも経済的にも苦しかった人生の前半をとり戻すつもりで、豊かに楽しく暮らしたいと願っています。それ、これも経済的な裏付けが必要。ご参考になればと思います。

### 今度はレベル・アップ

#### に挑戦します！

F 三二才のFです。外資系の半官半民の会社で秘書をしています。といつても雑用係風で、要するに何でも屋さんです。夫が外に出ることを嫌がり、結婚と同時に退職してしまいました。ずつと不満に思っていました。離婚と同時に求職活動を始めましたが、面接で離婚のことを正直に話して失敗したり、ある会社では返送されてきた履歴書に、離婚前の旧姓が書きこまれており、相手側が調査の結果、明らかに離婚経験のために採用されなかったことがわかりショックを受けたこともありました。

ところでタイプも英会話も一応できるとはいふものの、もう一つ自信が持てず、両親の援助も得て、一年間、ビジネススクールで勉強し直すことにしました。その後現在の外資系の会社にクラーク・タピストとして入りましたが、雇用形態はフルタイムのパート制。時給はまあまあですが、社会保険や有給休暇など一切なし。これでは病気にもなれないということ。交渉の結果、一年後によくやく社

会保険には加入しましたが、まだ有給休暇はむずかしい状況です。今、手取りで月二十万。生活できない給料ではありませんが、このへんでレベル・アップもはかりたいし、転職を考えています。

#### 転職の度胸がないの……

K うらやましいようなお話ですね。三六歳。子どもが三人います。離婚前からずっと製本の仕事をしています。パートで去年の収入は一四四万円。もちろん社会保険なんてないし、目いっぱい働いてこれだけ。みなさんのお話はうらやましいかぎりです。

でも今年になってからは、やっぱりちゃんとした所へ勤めたいと思つて必死で探してみましたが、だれど普通高校しか出ていないので事務もできないし、ずつと家の製本の仕事を手伝ってきたので、キチンと勤めた経験もないんです。子どもはいるし、そんなこといろいろ考えたら、本当にどこもないんですよ。そこで四〇歳まで受験資格のある豊島区の用務員の試験を受けてみました。ところが、男も女も若

い人ばかり受けに来ているので、まずびっくりしましたが、次に体力テストがあつて……、私これができるなかったんです。背筋力とか肺活量、握力など三、四種類ありました。がぜんぜんダメでした。一次の筆記はまあまあだったと思いますが、二次の面接、特にこの体力テストで不合格になりました。二〇倍位の競争率だったと思います。他にも児童館の受け付けなども考えましたが、いろいろな条件で折り合はず……。今、製本屋の社長に待遇の改善を申し入れてるけど、不景気だからどうなることやら。けっきょくは今から転職する度胸がないの……。 (次頁へ)



(39号のステキなカットはすべて会員の皆さんのものです)

円 Kさんは他の方のように恵まれないとおっしゃるけど、ハンド・イン・ハンドの会員にはたいへんな人もいっぱい。実際はパートの賃金ってかなり低いのではないのでしょうか。

### 離婚女性には田舎は暮しにくい。Uターンしたが再び上京

KO 五五歳です。一年前に離婚を前提に、子ども二人を連れ、実家である秋田へ帰りました。そこで現在の仕事にもつながる、町で誘致した縫製工場に勤めるようになりました。また母子世帯扱いで町営住宅にも入れてもらいましたが、何しろ田舎のこと、白い目でみられることの暮しにくさと、また消費生活をする点ではかえって賃金の低い田舎の方が苦しいことなどから、いっそ母子生活をするならば上京しようと思った。会社に相談すると、本社に転勤させてもらえらることになり、現在に至っています。婦人肌着の生産・販売をする会社で、販売事務を担当しています。そこでコンピュータ管理の主任をしています。仕事の面では適材な場所にいると満足しています。ただ昔の女工哀史の流れをくむ

男尊女卑の著しい会社で、収入は世帯主手当、住宅手当、子どもの扶養手当等を含めても手取り十五万円。サラ金問題が原因で離婚した夫ですが、あいかわらずお金にはルーズで、養育費を送ってこないことが問題となっています。

### YO 離婚して四年、子どもは二人。

離婚した当時は会社の事務員をしていましたが定年でやめ、今はハンド・イン・ハンドの会員のYさんご紹介で家政婦を始めました。慣れない仕事ですが一生懸命がんばってやっています。収入は約一四、五万ぐらい。一日も早く、人に負けないプロの家政婦になりたいとがんばっています。

### 四七才からの自立

T 五五歳で結婚歴は三二年になります。姑が原因で六年前から別居しています。マザコンの親子に苦しめられた二五年間でしたが、末っ子の大学入学を機に別居に踏み切りました。

仕事は別居の三年前から始めました。それまではまったくの専業主婦で、どこにも勤めた経験のな

かった私ですが、保険の仕事を強くすすめられていたこと、家族会議の結果、別れる別れないは別

にして仕事を持つことはよいのではないかとということで、この保険の仕事に入りました。それまでは保険と聞くだけで恐怖心でいっぱい私でしたが、人間やる気になればできないことはないだろうと思いついて挑戦してみました。

今、娘と二人、家賃七万五千円のマンションに住んでいます。人間その気になってがんばれば何とかなるものだと思います。夫は今さら離婚なんてと同意しませんので、もうしばらくはなりゆきをみるつもりでいます。

円 保険の仕事は収入の目やすと

いうのはだいたいどれくらいなものですか。  
T ふつうの仕事とちがい、入社して即十五万はむずかしいでしょうが、最初しばらくは十万位？私

でしようね。

H 久しぶりのハンド・イン・ハンドです。私もTさんとまったく同じ仕事をしています。会社はちがいますが。今、五才の娘が一人います。親一人子一人の夫は、やはりマザコンで、見切りをつけて四年前に離婚しました。ところが最初はぜんぜん仕事にありつけず、その反動でひどいうつ状態におちこみました。しかしこのままではダメになってしまおうと気がつくのとにかく体を動かそうと考え、レストランの皿洗い、パン屋さんで早朝のサンドイッチ作りと、一生懸命に汗を流して、ようやくうつから立ち直りました。その後、デパートの派遣店員を経て、母子福祉資金の貸し付けを受けて、女性を中心に利用してもらええるユニークなお店(飲食店)を持ちました。すべて一人で切り回したためすっかり体をこわし、やむを得ず閉店しました。それからある人との縁でN生命に入り今日に至っています。最初はまったく自分には不向きと敬遠していたのに、今では心に余裕もでき、月三五万位の収入も得ています。

日ごろみなさんから仕事の問題についてさまざまな意見を伺ってきましたが、いざ一同に介してみると、その問題の大きさに三ページの紙面をさいてもとてもとても掲載しきれません。また次号で引き続き展開していきたいと思えます。お楽しみにお待ちください。

### 会員からの

#### 求人案内

★ポストンへ二三年行ってみませんか。さんのご紹介で、銀行の専務さんの家庭でベビシッター、お料理の他に日本人の奥さんの話し相手にもなる人を求めています。子どもは二人。お給料は相談の上でということです。詳細さんにご連絡ください。

★九州で片腕になってくれる方、求めています。大阪ハンド・イン・ハンドの世話人の。さんのご紹介です。現在。さんがなさっている、グレイプフルーツやオレンジ類の販促の仕事です。九州地方の責任者求むとの求人です。月給十三万円。詳細は

田中まで。

### 自立のための職業ガイド

## “ライフ・コンサルタント”

No. 1

離婚女性にとって、職業は最大の関心事ですが、また会員の中には、社会的にも経済的にも、かなりの成功を収めている方もたくさんいます。特殊な例は別としても、比較的ポピュラーな分野でがんばっている会員を訪ね、その仕事や人がらにふれることで、わたしたちの自立の一助になればと願ひ、このシリーズを呈します。

というわけで、トップバッターは新会員ではありますが、とても身近かなところで活躍している、千代田生命保険相互会社の。さん（四七歳）を訪ねました。とにかく自分自身の力を試してみたかったという。さんが、おそるおそる足を踏み入れたこの道も、間もなく丸九年になろうとしています。

「私に限らず、みなさん保険というのと、何かしらこわいように印象をお持ちだと思います。現に私自身も引つ込み思案でなかなか決心がつきませんでした。ところがあつた時、家族との関係で、どうしても距離が必要と感じた時に、迷わずとびこんでいました。」

うかがわれるようです。

しかし社会的な性格でないところの仕事に向かないのでは、という不安については「口べたでもいっこうに差しつかえありません。むしろ相手の話を十分聞くことが大切です。形のない商品を売るので、こちら側の人間性を売る仕事といいかえてもよいでしょう。相手との人間関係が仕事の中心となり、時には夫婦関係の相談にのって、自分の体験を話したり、嫁と姑の悩みについて語り合ったりもします。」

これもライフコンサルタントのゆえんといえましようが、さて肝心の収入はというと「入社三カ月の教育期間中は最低八万円の固定給が保障され、四カ月からはそこに比例給（歩合）が加算されます。現在高柳班に属するH子さんは、先月の手取り約二六万円。さらに年二回のボーナス時には六〇万七〇万になるそうです。ちなみにキャリア九年の。さんの今月の給料は二四万五千元。

詳しい問い合わせやご相談については。または一〇頁の本社・営業推進課までどうぞ。





神奈川県  
横浜市・Sさん

家族構成

私 二八才 パート  
長男 三才 保育園  
父 五八才  
母 五七才  
妹 二七才

実家の二階の一部をアパートに貸しているのですがその一つを借りています

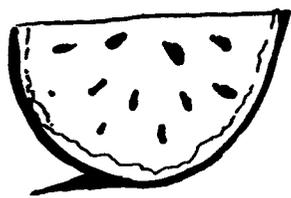
|| 経済からみたSさんの生活 ||

五七年の十二月に離婚が成立し、気分的にもやっと落着いてきた近ごろです。今の会社に勤めて半年ほどたちますが、出向ということ、不定期に契約をくり返す、不安定な雇用です。またパートのため何の保障もありませんが、ただ次の数点では比較的条件がよいので、もうしばらくはこの状態を続け、技術を身につける勉強をしたいと思います。

家計簿内容(この半年の平均)	
〔収入〕	
給料	135,000 円
児童扶養手当	32,700 円
計	167,700 円
〔支出〕	
食費	25,000 円
親へ	20,000 円
光熱費	2,000 円
被服費	5,000 円
保健衛生費	3,000 円
教育費	4,000 円
娯楽費	5,000 円
交際費	5,000 円
雑費	10,000 円
保険	4,000 円
年金	12,800 円
積立預金	6,200 円
貯蓄(なにかの時に)	8,000 円
貯蓄(児童扶養手当は教育費のため)	25,000 円
計	37,200 円
計	167,700 円

①通勤時間、バスで片道二〇分。  
②土曜休みが月二、三回他は半日。  
③時給一〇〇〇円。  
④自分の仕事以外のことでも、勉強したいと思えば教えてもらえること。  
収入はその月により、多少金額はちがいますが、一応一十万円を生活費として計上し、残りは何かの時のために貯蓄にまわしています。また児童扶養手当も、子ども

たいと思うのです。私は、生活するために必要ないろいろな道具(たとえば電気製品とか家具など)を何も持っていないため、ほとんどの生活を両親の所に依存しています。今のところ生活費として、両親に渡しているお金も少ないのですが、自分なりに生活できるようにしていきたい、増やしていきたいと思っています。保険は、国民健康保険と、病気などした時にこまるので、貯蓄式の生命保険に加入したその合計金額となっています。子どもが小さければ小さいなりに、細かいお金も出ていきますが一日も早く、精神的にも経済的にも自立できるようにがんばりたいと思っています。



ハンド・イン・ハンドは、みなさんがつくる雑誌です。

みなさんの日常考えていることや、生活の匂いが伝ってくるような、そんなハンド・イン・ハンドでありたいと思います。お便りをどんどんお寄せください。

### 離婚第一日目です

岡山県

お元気ですか。

きょうは離婚第一日目です。昨日話し合いに行くまでの不安はそのようです。あんな相手と、大切な時間やお金を使って争うよりも、一日も早く新しい道を（少し負けおしきもありますが）と思えました。

別れた夫は、別居する原因となった、他の奥さんとの恋愛で、死ぬの生きるのと大騒ぎをし、三十歳にもなる男女が、ヘアの指輪や服を身につけ、毎晩彼女の写真に語りかけるといった、見てはられないありさまでした。

でも考えてみれば、十年前には私にもまったく同様のことをしてくれたのですから、私も男を見る目がなかったと思うより仕方ありません。

でも、私たちの結婚生活を精算

してまで、あれほど彼女を愛して

いるといっていた夫が、彼女と半年ほど一緒に過ごした後別れて、もう別の方とお見合いをするのだそうです。そのために、私との間も早くケリをつけたいなんて、バカも休み休みいえといいたくありません。

どんな事情があるのか存じませんが、お見合いの相手の方に、つくづく同情します。

あんな紙切一枚で、いままで積み重ねてきた生活が簡単に精算できたり、また一緒になれたり……。

何だかわびしいような、複雑な気持ちですが、自分自身の心だけは、もっと慎重でいたいと思うようになってきました。

とにかくきょうからは本当にひとりぼっち。がんばらなくっちゃ！

生きかえったわたしと

生きる気力を失った夫と

宮城県・M

二月末に別居、もう三カ月経ちました。今の気分をひとことといえば「生き返った！」ということですが。子どもたちも祖父母、伯母、いとこたちと、にぎやかな人間関係がそばにあって、びっくりするぐらい生き生きとしています。

仕事のこととは二の次、とりあえずは子どもたちの環境を考えて仙台にきたので、まずはホッと胸をなでおろしているところですが、夫との問題はまだこれから。とっかかりの糸口をさがしている段階です。

それにしても「亭主」という肩書（？）のついている時には、あれほど高圧的になりえた人間が、いざ私たちが去ってからのというもの、ゲッソリとして「生きる気力を失った」などと言うのを聞くと、本当に怒りがこみ上げてきます。

亭主というだけで、家庭内の妻との関係が主従になるのだとしたら、結婚制度そのものを否定したくなります。

別居後、生活の糧をどうするか

でいろいろ悩みましたが、あえて今、自営の道を選びました。目先の十数万円の仕事ではなく、これからの長い道を考えて、やはり今までかかわってきた仕事をのびしていく方がいいのではないかと思ったのです。

「仙台に行って、マーケティンクの仕事なんてあるわけないよ」と友だちからもずいぶん反対されました。私自身も一年ぐらいは、持ち出しを覚悟していました。ところが思ったより順調なすべり出しなのです。

離別後の風当りの強さを感じる方が多い中で、私の場合は恵まれた人間関係に支えられ、温かい心のふれ合いをかみしめています。



前略  
お手紙  
ありがとう



別居中の辛さが

身にしみます

大阪・M

別居して三年、ついに児童扶養手当も、医療費免除も、学資免除も何一つ受けることなく、子どもはすでに十九歳になりました。もちろん養育費も支払われておりません。別居の妻は本当に不利ですね。公共住宅すら申し込めず、高い民間アパートで辛抱しています。でもどうやって生活してきましたかといわれれば、無我夢中であつたというしかありません。お金が無くて、精神的に安まればと思つて家を出たのですが、ことごとくに別居の辛さが身にしみます。今、再々調停中です。

夫と別れたいため、貧乏にあえぎ、エネルギーと時間を使い、たし、人生のまわり道ばかりしな

から生きてきました。が、五十歳という年齢をむかえて、今まで以上にあせってくるのです。しかしこの戦いは今しかやれません。戦いが終わったら、私はもう抜けがらになつてしまつているのでしょいか。ひょつとしたら戦いの半ばで抜けがらになつてしまふかもしれせん。夫と別れた後に、私の自立の夢が広がります。抜けがらになる前にと、気持ばかり急いでいます。

ようやく地についた

親子三人の生活

千葉県・

おかげさまで子どもも中学三年生(娘)と小学四年生になりました。

夕食の準備・調理にも二人の手伝いが入り、だんだん楽になってきました。その他にも、雨戸の開け閉め、風呂の用意全部、布団の上げ下ろし、洗濯物のとりこみな

ど、気持よく子どもたちが話し合いながらしてくれれます。

親子三人の生活が地につき、精神的に安定してきているきょうこのごろです。

本音のハンド・イン・

ハンドがすき

熊本県・

ハンド・イン・ハンド読ませていただきました。きれいごとでなく、現実生活の問題に根本から取り組み、本音で話し合われていることを知り、うれしく思いました。また一面の円先生のメッセージ、とても感動しました。＃そのとうり＃と声を大にして叫びたい気持ちでした。

会のことはまだよくわかりませんが、仲間に入れてください。そしていろんなことを学ばせてください。

編集 後記

うっとり楽しい毎日、いかがおすごしですか。心の中までウエットになっている人はいませんか。

先日、裁判所関係の方からおもしろいお話をうかがいました。長年離婚をめぐって争っていたある夫婦が裁判所の和解勧告を受けてようやく離婚に同意しました。恐らく、＃ばんざい＃と叫びたかつたはずが、安堵と同時に長年のうらみつらみが罵声となつてはとばしり、今にも相手にかみかからんばかりの勢い。

一瞬の出来事に弁護士さえ制止する間もなかつたそうです。さて数日後、いざ離婚届を提出しようとして役所を訪れたところ、すっかり立腹した相手は手回しよく不受理届を提出していたそうです。かくして夫婦の間は、またふり出しに戻りました。イソツブのようなお話です。

必ず、封筒のあて名左下に書いてあるあなたの会員番号を書き添えて下さい。

◎振込用紙にはいつから未納か記してあります。

\*\*\*\*\*  
 ◎今月号に購読料振込用紙を同封させていただいた方は、ご都合のいい時にお振込みください。中には一年以上以上未払いの方もいらっしゃいます。どうしても苦しい方はいつでも申し出て購読料を返してください。  
 \*\*\*\*\*  
 購読料免除や出世払い(???)を利用して下さい。  
 ◎郵便局から振込めるようにしました。年額二、〇〇〇円。手数料は五〇円です。  
 口座番号 東京4120542  
 ハンド・イン・ハンドの会  
 \*\*\*\*\*

